

第5章

計画の推進

第5章 計画の推進

1 役割分担と連携

計画の推進にあたっては、全ての市民が、こども施策を社会全体で推進すべき取組として認識し、関与していくことが重要です。

市民や地域、事業者をはじめ、社会全体でこどもや若者、子育てに関わるという意識づくりに向けて、様々な機会を通じて市民に対し、本計画の周知を図っていきます。

また、多様化した子育て支援に関する市民ニーズにきめ細かく対応していくためには、行政側からの一方的なサービス提供のみでは困難です。

本計画における多くの事業は、人と人とのふれあい、様々な人たちとの関わりが重要な要素であることから、事業者やNPO、地域団体等の各種関係団体と連携し、また市民の協力を得ながら、施策を推進していきます。

2 こどもや若者、子育て当事者等の意見の反映

こども基本法においては、こども施策の推進にあたって、こども施策の対象となるこども・若者、子育て当事者等の意見を反映させる必要があるとしています。

特に、こどもの意見を聴取することは、自らの意見が十分に聴かれ、自らによって、社会に何らかの影響を与えたり、変化をもたらす経験が、自己肯定感や自己有用感、社会の一員としての主体性を高めることにつながるとされています。

施策や事業の推進にあたっては、こども・若者、子育て当事者等の意見を聴取する機会を積極的に設け、意見を踏まえた推進に努めます。

3 進行管理

計画の推進にあたっては、計画策定（Plan）後、計画に基づく取組（Do）の達成状況を継続的に把握・評価（Check）し、その結果を踏まえた計画の改善（Action）を図るといった、PDCAサイクルによる適切な進行管理が重要です。

「小林市子ども・子育て会議」において、施策や事業の進捗状況の点検・把握を行うとともに、こどもや子育て、若者を取り巻く環境の変化も捉えながら、施策や事業の見直し・改善を適切に行っていきます。

(1) こども大綱を踏まえた数値目標及び指標による進行管理

こども大綱においては、『こどもまんなか社会』の実現に向けた数値目標」12項目及び「こども・若者、子育て当事者の置かれた状況等を把握するための指標」63項目が設定されています。

本計画においても、同様の目標・指標を設定し、進行管理等において活用を図ります。

① 「こどもまんなか社会」の実現に向けた数値目標

	項目	区分	目標値	現状値	対象
1	「こどもまんなか社会の実現に向かっている」と思う人の割合	国	70%	15.7% (R5)	16～49歳
		小林市	70%	16.9% (R6)	15～49歳
2	「生活に満足している」と思うこどもの割合	国	70%	60.8% (R4)	15歳
		小林市	増加	70.3% (R6)	中学2年生
				73.7% (R6)	【参考】小学5年生
				45.0% (R6)	【参考】15～49歳
3	「今の自分が好きだ」と思うこども・若者の割合（自己肯定感の高さ）	国	70%	60.0% (R4)	15～39歳
		小林市	70%	65.0% (R6)	15～39歳
				72.3% (R6)	【参考】中学2年生
4	社会的スキルを身につけているこどもの割合	国	80%	74.2% (R4)	15歳
		小林市	80%	79.9% (R6)	中学2年生
				91.6% (R6)	【参考】小学5年生
5	「自分には自分らしさというものがある」と思うこども・若者の割合	国	90%	84.1% (R4)	15～39歳
		小林市	90%	80.1% (R6)	15～39歳
				84.0% (R6)	【参考】中学2年生
6	「どこかに助けてくれる人がいる」と思うこども・若者の割合	国	現状維持	97.1% (R4)	15～39歳
		小林市	現状維持	95.9% (R6)	15～39歳
7	「社会生活や日常生活を円滑に送ることができる」と思うこども・若者の割合	国	70%	51.5% (R4)	15～39歳
		小林市	70%	54.2% (R6)	15～39歳

	項目	区分	目標値	現状値	対象
8	「こども政策に関して自身の意見が聴いてもらえている」と思うこども・若者の割合	国	70%	20.3% (R5)	16～29 歳
		小林市	70%	23.8% (R6)	15～29 歳
9	「自分の将来について明るい希望がある」と思うこども・若者の割合	国	80%	66.4% (R4)	15～39 歳
		小林市	80%	70.1% (R6)	15～39 歳
				75.2% (R6)	【参考】中学2年生
10	「小林市の将来は明るい」と思うこども・若者の割合 ※こども大綱における項目は、「自国の将来は明るい」と思うこども・若者の割合	国	55%	31.0% (H30)	13～29 歳
		小林市	55%	18.4% (R6)	15～29 歳
11	「結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっている」と思う人の割合	国	70%	27.8% (R5)	16～49 歳
		小林市	70%	21.6% (R6)	15～49 歳
12	「こどもの世話や看病について頼れる人がいる」と思う子育て当事者の割合	国	90%	83.1% (R4)	18 歳未満のこどもの世帯
		小林市	90%	78.9% (R6)	18 歳未満のこどもの保護者
			90%	84.3% (R6)	小5・中2の保護者

② こども・若者、子育て当事者の置かれた状況等を把握するための指標

	項目	全国	小林市	
			対象	
1	「こどもは権利の主体である」と思う人の割合	54.4% (R5)	71.6% (R6)	15～49 歳
2	「あなたの周りには、こどもや若者の遊びや体験活動の機会や場が十分にある」と思う人の割合	40.4% (R5)	22.8% (R6)	15～49 歳
3	BMI 18.5 未満の 20～30 歳代の女性の割合	18.1% (R1)	8.2% (R6)	20～30 歳代女性
4	こどもの貧困率	11.5% (R3)	13.6% (R6)	18 歳未満のこどものいる世帯
		10.3% (R1)	15.0% (R6)	小5・中2のこどものいる世帯
5	生活保護世帯に属するこどもの高校等進学率	93.8% (R4)	0.0% (R5)	生活保護世帯に属するこども※ ¹
6	生活保護世帯に属するこどもの高校等中退率	3.3% (R4)	0.0% (R5)	生活保護世帯に属するこども※ ²

※1 本市の対象者は1名

※2 本市の対象者は11名

第5章 計画の推進

	項目	全国	小林市	
				対象
7	生活保護世帯に属するこどもの大学等進学率	42.4% (R4)	100.0% (R5)	生活保護世帯に属するこども※1
8	電気、ガス、水道料金の未払い経験（こどもがある全世帯）	5.3% (H29)	3.3% (R6)	18歳未満のこどもがいる世帯【電気料金】
			6.5% (R6)	小5・中2のこどもがいる世帯【電気料金】
		6.2% (H29)	3.0% (R6)	18歳未満のこどもがいる世帯【ガス料金】
			3.3% (R6)	小5・中2のこどもがいる世帯【ガス料金】
		5.3% (H29)	4.0% (R6)	18歳未満のこどもがいる世帯【水道料金】
			6.0% (R6)	小5・中2のこどもがいる世帯【水道料金】
9	食料又は衣服が買えない経験（こどもがある全世帯）	16.9% (H29)	8.6% (R6)	18歳未満のこどもがいる世帯【食料が買えない経験】
			9.1% (R6)	小5・中2のこどもがいる世帯【食料が買えない経験】
		20.9% (H29)	13.4% (R6)	18歳未満のこどもがいる世帯【衣服が買えない経験】
			13.5% (R6)	小5・中2のこどもがいる世帯【衣服が買えない経験】
10	「障害のあるこども・若者、発達に特性のあるこども・若者の地域社会への参加・包容（インクルージョン）が推進されている」と思う人の割合	27.2% (R5)	27.8% (R6)	15～49歳
11	里親等委託率	25.3% (R3年度)		3歳未満
		30.9% (R3年度)		3歳以上就学前
		21.7% (R3年度)		学童期以降
12	児童養護施設のこどもの進学率	97.7% (R4)		中学校卒業後
		38.6% (R4)		高校等卒業後
13	児童相談所における児童虐待相談対応件数	207,660件 (R3年度)		

※1 本市の対象者は1名

	項目	全国	小林市	
			対象	
14	「自分はヤングケアラーに当てはまる」と思う人の割合	1.8% (R2 年度)	0.3% (R6)	中学2年生
			4.6% (R6)	【参考】小学5年生
			2.2% (R6)	【参考】小5・中2のこどものいる世帯
			0.3% (R6)	【参考】15～49歳
		2.3% (R2 年度)		全日制高校2年生
		4.6% (R2 年度)		定時制高校2年生相当
		7.2% (R2 年度)		通信制高校生
		2.9% (R1 年度)		大学3年生
15	小・中・高生の自殺者数	514人 (R4)	0人 (H30～R4)	小学生～高校生
16	30歳未満の自殺者数	798人 (R4)	0人 (H30～R4)	19歳以下
		2,483人 (R4)	5人 (H30～R4)	20～29歳
17	SNSに起因する事犯の被害児童数	1,732人 (R4)	0人 (R5 年度)	
18	小・中・高校における暴力行為発生件数	61,455件 (R4 年度)	1件※1 (R5 年度)	小学校
		29,699件 (R4 年度)	1件※1 (R5 年度)	中学校
		4,272件 (R4 年度)		高校
19	30歳未満の不慮の事故での死亡者数	850人 (R4)		
20	妊産婦死亡率（出産10万対）	4.2 (R4)	0.0 (R5)	
21	妊娠・出産について満足している者の割合	84.3% (R3 年度)	97.9% (R5)	3・4か月児保護者
22	「学校は、こどもが安全に安心して過ごすことができる、こどもにとって大切な居場所の1つである」と思う人の割合	54.4% (R5)	73.7% (R6)	15～49歳
23	安心できる場所の数が1つ以上あるこども・若者の割合	98.1% (R4)	99.4% (R6)	小学5年生
			99.4% (R6)	中学2年生
			97.3% (R6)	15～49歳

※1 非行等・生徒間暴力・器物損壊に挙げられた事案から暴力・器物損壊に関するものを抽出

	項目	全国	小林市	
			対象	
24	児童・生徒における肥満傾向児の割合	15.1% (R4 年度)	20.2% (R5 年度)	10 歳(小学5年生)男子
		9.7% (R4 年度)	12.9% (R5 年度)	【参考】10 歳(小学5年生)女子
		12.3% (R4 年度)	10.5% (R5 年度)	【参考】13 歳(中学2年生)男子
		9.1% (R4 年度)	13.4% (R5 年度)	【参考】13 歳(中学2年生)女子
		11.1% (R4 年度)		【参考】16 歳(高校2年生)男子
		7.0% (R4 年度)		【参考】16 歳(高校2年生)女子
25	児童・生徒における痩身傾向児の割合	2.9% (R4 年度)		16 歳(高校2年生)女子
		2.4% (R4 年度)	1.6% (R5 年度)	【参考】10 歳(小学5年生)男子
		2.5% (R4 年度)	0.6% (R5 年度)	【参考】10 歳(小学5年生)女子
		2.6% (R4 年度)	0.0% (R5 年度)	【参考】13 歳(中学2年生)男子
		3.3% (R4 年度)	2.2% (R5 年度)	【参考】13 歳(中学2年生)女子
		3.7% (R4 年度)		【参考】16 歳(高校2年生)男子
26	裸眼視力 1.0 未満の者	37.9% (R4 年度)	35.5% (R5 年度)	小学生
		61.2% (R4 年度)	50.6% (R5 年度)	中学生
		71.6% (R4 年度)		高校生
27	「食育」に関心を持っている国民の割合	78.9% (R4 年度)	83.9% (R6)	15～49 歳
28	「こども・若者の心身の健康等についての情報提供やこころのケアが十分だ」と思う人の割合	43.1% (R5)	40.1% (R6)	15～49 歳
29	「自分の将来についての人生設計(ライフプラン)について考えたことがある」人の割合	51.8% (R5)	76.0% (R6)	15～49 歳
30	いじめの重大事態※ ¹ の発生件数	923 件 (R4 年度)	0 件 (R5 年度)	
31	パソコンや携帯電話等での誹謗・中傷等のいじめ被害	23,920 件 (R4 年度)	3 件 (R5 年度)	
32	小・中学校における不登校児童生徒数	299,048 人 (R4 年度)	62 人 (R5 年度)	
33	高校における不登校生徒数	60,575 人 (R4 年度)		
34	高校中退率	1.4% (R4 年度)		

※¹ 重大事態とは、いじめにより当該学校に在籍する児童等の生命、心身又は財産に重大な被害が生じた疑いがあると認めるとき

	項目	全国	小林市	
				対象
35	大学進学率	56.6% (R4)		
36	若年層の平均賃金	185.0 千円 (R4)		～19 歳正社員・正職員
		170.1 千円 (R4)		～19 歳正社員・正職員 以外
		221.0 千円 (R4)		20～24 歳正社員・正職 員
		196.2 千円 (R4)		20～24 歳正社員・正職 員以外
		255.9 千円 (R4)		25～29 歳正社員・正職 員
		212.3 千円 (R4)		25～29 歳正社員・正職 員以外
37	若い世代の正規雇用労働者等（自らの希望に よる非正規雇用労働者等を含む。）の割合	97.2% (R3:1～3 月 平均)		15～34 歳
38	50 歳時点の未婚率	28.3% (R2)	25.3% (R2)	45～54 歳男性
		17.8% (R2)	14.3% (R2)	45～54 歳女性
39	「いずれ結婚するつもり」と考えている未婚 者の割合	81.4% (R3)	83.3% (R6)	15～34 歳の未婚者男 性
		84.3% (R3)	76.9% (R6)	15～34 歳の未婚者女 性
40	合計特殊出生率	1.26 (R4)	1.76 (H30～R4)	
41	出生数	770,759 人 (R4)	230 人 (R5)	
42	夫婦の平均理想こども数	2.25 人 (R3)	2.54 人 (R6)	15～49 歳の既婚者
43	夫婦の平均予定こども数	2.01 人 (R3)	2.03 人 (R6)	15～49 歳の既婚者
44	未婚者の平均希望こども数	1.82 人 (R3)	2.13 人 (R6)	「いずれ結婚するつ もり」と回答した 15～ 34 歳の未婚者男性
		1.79 人 (R3)	2.00 人 (R6)	「いずれ結婚するつ もり」と回答した 15～ 34 歳の未婚者女性
45	理想のこども数を持たない理由として「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」を挙げる夫婦の割合	52.6% (R3)	64.1% (R6)	「予定こども数が理 想こども数を下回る」 15～49 歳の既婚者
46	理想のこども数が3人以上の夫婦で理想の こども数を持たない理由として「子育てや教 育にお金がかかりすぎるから」を挙げる夫婦 の割合	59.3% (R3)	70.7% (R6)	「予定こども数が理 想こども数を下回る」 15～49 歳の既婚者

第5章 計画の推進

	項目	全国	小林市	
			対象	
47	「保護者の子育てが地域で支えられている」と思う人の割合	30.9% (R5)	27.6% (R6)	15～49 歳
48	「保護者が、こどもの基本的な生活習慣や自立心等を育む教育を家庭で行うための支援がされている」と思う人の割合	30.7% (R5)	35.9% (R6)	15～49 歳
49	男性の育児休業取得率	17.1% (R4 年度)	14.9% (R6)	5 歳以下のこどもの保護者
50	(育児休業後復職した者のうち) 男女の育児休業取得期間	48.3% (R3 年度)	56.0% (R6)	2 週間以上の育児休業を取得した 5 歳以下のこどもの父親
		99.7% (R3 年度)	100.0% (R6)	2 週間以上の育児休業を取得した 5 歳以下のこどもの母親
		35.1% (R3 年度)	16.0% (R6)	1 か月以上の育児休業を取得した 5 歳以下のこどもの父親
		99.6% (R3 年度)	96.8% (R6)	1 か月以上の育児休業を取得した 5 歳以下のこどもの母親
51	6 歳未満のこどもをもつ男性の 1 日あたりの家事関連時間	1 日あたり 114 分 (R3)	67.6% (R6)	2 時間以上の 6 歳未満のこどもの父親の割合
52	週労働時間 40 時間以上の雇用者のうち週労働時間 60 時間以上の雇用者の割合	8.9% (R4 平均)	13.6% (R6)	15～49 歳
53	「社会において、共働き・共育て（家庭内で男女ともに仕事や家事、子育てに参画すること）が推進されている」と思う人の割合	34.5% (R5)	43.7% (R6)	15～49 歳
54	第 1 子出産前後の女性の就業継続率	69.5% (R3)	57.4% (R6)	18 歳未満のこどもの保護者
55	ひとり親家庭のこどもの就園率（保育所・幼稚園等）	79.8% (R3)	93.8%※1 (R5)	
56	ひとり親家庭のこどもの進学率	94.7% (R3)	97.8%※1 (R5)	中学校卒業後
		65.3% (R3)		高校等卒業後

※1 児童扶養手当認定者（ひとり親家庭）の数値

	項目	全国	小林市	
			対象	
57	電気、ガス、水道料金の未払い経験（ひとり親世帯）	14.8% (H29)	19.4% (R6)	18 歳未満のこどものいる世帯【電気料金】
			21.4% (R6)	小5・中2のこどものいる世帯【電気料金】
		17.2% (H29)	14.8% (R6)	18 歳未満のこどものいる世帯【ガス料金】
			13.2% (R6)	小5・中2のこどものいる世帯【ガス料金】
		13.8% (H29)	13.3% (R6)	18 歳未満のこどものいる世帯【水道料金】
			21.4% (R6)	小5・中2のこどものいる世帯【水道料金】
58	食料又は衣服が買えない経験（ひとり親世帯）	34.9% (H29)	25.0% (R6)	18 歳未満のこどものいる世帯【食料が買えない経験】
			24.4% (R6)	小5・中2のこどものいる世帯【食料が買えない経験】
		39.7% (H29)	32.3% (R6)	18 歳未満のこどものいる世帯【衣服が買えない経験】
			28.6% (R6)	小5・中2のこどものいる世帯【衣服が買えない経験】
59	こどもがある世帯の世帯員で頼れる人がいないと答えた人の割合（ひとり親世帯）	8.9% (H29)	10.0% (R6)	18 歳未満のこどものいる世帯【重要な事柄の相談】
			18.0% (R6)	小5・中2のこどものいる世帯【重要な事柄の相談】
		25.9% (H29)	27.5% (R6)	18 歳未満のこどものいる世帯【いざという時のお金の援助】
			34.5% (R6)	小5・中2のこどものいる世帯【いざという時のお金の援助】
60	こどもがある世帯の世帯員で頼れる人がいないと答えた人の割合（等価可処分所得第Ⅰ～Ⅲ十分位）	7.2% (H29)	8.3% (R6)	18 歳未満のこどものいる世帯【重要な事柄の相談】
			19.1% (R6)	小5・中2のこどものいる世帯【重要な事柄の相談】
		20.4% (H29)	25.0% (R6)	18 歳未満のこどものいる世帯【いざという時のお金の援助】
			50.0% (R6)	小5・中2のこどものいる世帯【いざという時のお金の援助】

第5章 計画の推進

	項目	全国	小林市	
			対象	
61	ひとり親家庭の親の就業率	83.0% (R2)	90.4% ^{※1} (R5)	母子世帯
		87.8% (R2)	89.6% ^{※1} (R5)	父子世帯
62	ひとり親家庭の親の正規の職員・従業員の割合	50.7% (R2)	59.2% ^{※1} (R5)	母子世帯
		71.4% (R2)	87.5% ^{※1} (R5)	父子世帯
63	ひとり親世帯の貧困率	44.5% (R3)	54.5% (R6)	18歳未満のこども いる世帯
		53.3% (R1)	53.2% (R6)	小5・中2のこども いる世帯

※1 児童扶養手当認定者（ひとり親家庭）の数値